

レポート

交通インフラの整備着々



▲市電電停に続く歩道橋。完成は7月末を予定している

駅と電停「直結へ」



▲歩道橋設置と道路工事が進む新水前寺駅の全景



▲新水前寺駅の真下を通る市電

JR豊肥本線「新水前寺駅」と熊本市電「水前寺駅通電停」の乗り換え利便性を大幅に向上させる新水前寺地区の交通結節点改良工事が進んでいる。

工事はJR新水前寺駅を高架にし、電停をJR側に約60m移設、駅舎と電停を横断歩道橋で結ぶもので、07年9月に県と熊本市が共同で着工した。

4月1日には新駅舎が完成。併せて、電停移設が終わり、運用を開始している。今後は残るエレベータを含めた歩道橋設置と一部の道路工事を7月末までに完了させ「段階的にJRと市電の結節を行う」（県都市計画課）という。

工事後は電停から駅舎までの距離は現在の150mから50mに短縮される。「新水前寺」乗り換えが便利になることで、夏以降はさらなる利用者増が期待されている。



▲熊本市東西を結ぶ「春日池上線」

▲万日山中腹から撮影した春日池上線。九州新幹線の高架下を通り、市中心部へ向かう路線ルートが見える



▲春日おてもやん橋の下から撮影した万日山トンネル。現在上りの掘削工事が進んでいる

熊本市の東西を結ぶ道路としての整備効果が期待されるのが春日池上線。同路線は池上町の西回りバイパスと接続し、万日山トンネル(445m)を経由して九州新幹線の高架下を通り、市中心部を結ぶ基幹道路。熊本駅西側の万日山をトンネルで貫き、祇園橋(熊本市春日)と野口清水線を結ぶ延長1870mの道路だ。来年3月に4車線での供用を目指し、工事が急ピッチで進んでいる。

現在工事が進行するのは万日山トンネルを含む県担当の3区(1280m)。同トンネルは全国でも珍しい上下線2本が約1mで近接する県内初の「超近接トンネル」。下り線は昨年6月に、上り線も昨年12月に貫通し現在内装や排水工事などが進む。

万日山トンネルが貫通 供用開始は来年3月

がんばろう 日本! ~東日本大震災 復興支援チャリティー~

第15回 東都大学リーグ大同窓会開催!!

年に1度の各大学合同の大同窓会です。東都大学リーグ加盟大学同窓生のご参加をお待ちしております。

大同窓会は大学間交流を深め、老・壮・青を問わず、ネットワークづくりを目指すことを目的にあり、春に大同窓会、秋にゴルフコンペを開催しています。

お問い合わせ (各大学の同窓会支部もしくは総合事務局までお気軽にお問い合わせ下さい)

東都大学リーグ大同窓会総合事務局 ☎090-9587-2900 (事務局長:園田)

参加申込(以下の加盟大学の同窓会支部へお申込下さい。なお、同窓会支部がおわかりにならない方は上記の大同窓会総合事務局へお尋ね下さい) 専修大学、日本大学、東京農業大学、中央大学、駒澤大学、國學院大学、芝浦工業大学、青山学院大学、東洋大学、上智大学、亜細亜大学、武蔵工業大学、拓殖大学

参加者 受付中!

*** 特別講演 ***

演題 「熊本城の歴史と魅力」

講師 熊本城顕彰会理事・熊本市文化財専門相談員 **富田 紘一** 先生 (國學院大学OB)

実施要項

- ◆期 日 平成23年5月21日(土曜日)
- ◆場 所 鶴屋百貨店東館7階 鶴屋ホール (熊本市手取本町)
- ◆時 間 受付...17:30
特別講演...18:00~18:50
休憩...18:50~19:00
懇親会...19:00~21:00
- ◆懇親会費 男性:7,000円 女性:6,000円 (懇親会費のうち500円をチャリティー基金とします)
- ◆参加人数 350名予定